

サクラ病理技術賞

募集要項

第 15 回

(2022 年度)

サクラ病理技術賞選考機構

サクラ病理技術賞の意義

病理学的検査・技術に関する活動を支援する独自の報奨制度として、2008年に創設された『サクラ病理技術賞』の受賞者は、第14回をもって40名、3団体となりました。

医療が目まぐるしい進化を遂げていく中、病理診断はますます重要性を増し、病理検査業務全般に対して様々な要件が求められています。病理検査技師の皆さまにおかれましては、ゲノム医療に代表される先進的治療や標準化による安全管理や、AIなど従来の標本作製技術の枠に収まらない新しい技術への対応により、業務量が増大していることと存じます。さらに、新型コロナウイルス感染症は先の見通しが立たない状況が続いており、本賞の応募に繋がるような研究活動の低迷が懸念されるとともに、日常業務への対応に苦慮されているというようなお話も聞いております。

そのような中、第14回公募では多くのご応募をいただくことができ、その内容も多岐にわたり優れた内容で、関係者一同大いに勇気づけられました。応募いただいた皆さま、また推薦、支援していただいた関係の皆さまに厚く御礼申し上げます。また、今回サクラ病理技術賞を受賞された雨宮健司氏（山梨県立中央病院）は第10回の新人賞に続いての受賞となり、前回の受賞から引き続き取り組んでこられた活動の成果が評価されたものと考えております。

サクラ病理技術賞は、病理診断分野における技術の伝承と進展への貢献のため、今後も活動を継続してまいります。本賞が病理検査業務の課題に取り組む皆さまお一人お一人のモチベーションとなり、継続的な活動の目標の一つになれば幸いです。皆さまのご応募をお待ちしております。

2022年10月

サクラファインテックジャパン株式会社

代表取締役社長兼 CEO 石塚 悟

応募要領

- 対象 1. 病理細胞診における標本作製技術の探求（研究論文）
2. 学術研究以外の幅広い活動・研究
① 日常業務での技術・知識の向上
② 後進技師の育成・標本作製技術の伝承
③ 地域医療への顕著な貢献

- 対象者 病理（病理組織および細胞診）標本作製を主たる業務としている方、または病理標本作製技術や病理検査室業務への貢献をめざして活動している研究者・技術者あるいはこれらの団体

※国家資格の有無は問いません。なお医師および歯科医師は含みません。

- 応募 ・応募用紙は規定の用紙をご使用ください。
・必ず施設長の同意および推薦（後述）を得て下記に提出してください。

〒103 - 0007 東京都中央区日本橋浜町 2-31-1 浜町センタービル
サクラファインテックジャパン株式会社 内
サクラ病理技術賞事務局 椎名博之 宛
TEL: 03 - 5643 - 2632
Mail: jimukyoku@sakura-finetek.com

- 選考 サクラ病理技術賞選考機構から任命された選考委員（非公開）

■表彰 ・ **サクラ病理技術賞**

染色全般や細胞診断法などの標本作製技術の開発・改良、コンパニオン診断やゲノム医療、デジタルパソロジーなどに代表される先進的医療、病理診断を補完する標準化や精度管理、安全管理の推進、また AI、コンピュータシステム等の新しい技術導入への画期的な取り組みなど、病理検査室業務全般における進歩・発展に著しく貢献した方やグループを表彰します。

・ **サクラ病理技術賞 奨励賞**

全国、地方に関わらず地域医療や学生教育、技師の卒後教育に貢献するなど、論文数や論文内容による評価が難しい分野での貢献が顕著である方やグループを表彰します。

・ **サクラ病理技術賞 新人賞**

サクラ病理技術賞および奨励賞に準ずる研究や活動をおこなっている若手技師で、特に今後の活躍が期待できる方を表彰します。

・サクラ病理技術賞 松本賞

これまでにサクラ病理技術賞もしくは奨励賞、新人賞、特別賞のいずれかを受賞された方を対象に、特に画期的で、これからの新たな方向性を示すと考えられる研究や活動に対して表彰します。なお、これまでの受賞歴に関係なく、当該年度の技術賞および奨励賞に応募された候補者の中から本賞の受賞者を選考する場合があります。

※いずれの賞においても該当者がいない場合は選考しません。

■日 程	・ 募集開始	2022年 10月 11日 (火)	
	・ 締切日	2023年 1月 13日 (金)	当日消印有効
	・ 選考・発表	2023年 4月 (予定)	
	・ 授賞式	2023年 夏 (予定)	

- 応募手順
1. 応募について、所属長および施設長の方とご相談ください。
 2. 業績書の作成および必要な添付資料をそろえてください。
 3. 応募用紙表紙にタイトルを記入し、署名捺印をしてください（候補者の方）。
 4. 同意書および推薦書を作成し、応募用紙表紙に署名捺印をしてください（施設長の方）。

<注意事項>

応募後に転勤、転属等でご所属が変更となった場合は新たな所属先の施設長の同意書および推薦書が必要となる場合があります。

■ご用意あるいは記入いただくもの

1. 候補者の方にご用意いただくもの
応募用紙表紙 1部
業績書（応募用紙1～4ページ） 2部（正1部、副1部）
論文等（業績または活動状況が客観的に分かるもの） 各1部
2. 施設長の方にご用意いただくもの
応募用紙表紙（候補者の方が作成したものに署名捺印）
同意書および推薦書（応募用紙5～6ページ） 2部（正1部、副1部）

<注意事項>

それぞれの書類の作成については記入要領をよく読んでからご記入ください。
またご不明な点がございましたら、何なりと事務局までお尋ねください。

■問い合わせ先（事務局）

〒103 - 0007 東京都中央区日本橋浜町 2 - 31 - 1 浜町センタービル
サクラファインテックジャパン株式会社 内
サクラ病理技術賞事務局 椎名博之 宛
TEL : 03 - 5643 - 2632
E-mail : jimukyoku@sakura-finetek.com

注意事項

1. 応募書類は応募者より事務局宛にご提出ください。
2. 応募用紙の記入に際しては、必ず後出の記入要領を参照してください。必要事項が記入されていない場合には推薦を受け付けられません。
3. 原則として対象者は日本国内に在住・従事している方および団体に限ります。ただし活動実績は国内に限らず、国外における活動も対象とします。
4. 応募に際し、応募者の施設長の同意ならびに推薦を必要とします。
施設長とは、医療機関、受託検査所、研究所など応募者が所属する機関の長（病院であれば病院長、大学学部であれば教室または講座の教授職など）を指します。
5. 同一の活動内容および成果による団体とその団体に属する個人が同時に応募することはできません。
6. 提出書類は返還しません。
7. 受賞決定後、受賞者へ受賞通知をおこなうとともに、プレスリリースおよびサクラファインテックジャパンのホームページ等を通じて受賞者名・施設名（所属名）および受賞内容を公表します。
8. 応募書類の内容に事実と異なる記載がある場合や、本賞の授与にふさわしくないと判断される事実が判明した場合は、受賞した後であっても受賞が取り消される場合があります。
9. 応募用紙は、サクラファインテックジャパンのホームページ https://www.sakura-finetek.com/about-us/byourigijyutu_syou/koubo よりダウンロードしてご使用ください。
10. その他、ご不明の点やご質問については、サクラ病理技術賞事務局までお問い合わせ下さい。

<団体の応募の対象>

11. 原則として10年以上の活動実績があり、かつ将来も期待できるものとします。
12. 過去に以下の表彰歴のある団体は応募の対象としません。
 - ・過去3年以内にサクラ病理技術賞、奨励賞、特別賞、新人賞、松本賞を受賞している団体およびその団体が主催している研究班などのグループや、受賞した個人が代表を務めている又は代表を務めていた団体。

<個人の応募の対象>

13. 病理学的検査、研究に携わった活動年数が原則として5年以上あり、かつ将来の活動も期待できる方を対象とします。
14. 過去に以下の表彰歴のある方は応募の対象としません。
 - ・過去3年以内にサクラ病理技術賞、奨励賞、特別賞、松本賞を受賞した方および受賞した団体の代表であった方。
15. 個人の受賞の対象は、選考時に在職（病理学的検査および研究に従事）されている方とします。

応募用紙 記入要領

- 応募の内容が十分把握できるようご配慮下さい。
- 年度または期間等を指定していない事項については、応募時点の状況についてご記入ください。
- 受付番号欄は事務局が使用いたしますので、何も記入しないでください。
- 記載事項が多くても追加用紙を使用せず、必ず所定用紙内に収めるようにしてください。
- 応募用紙はサクラファインテックジャパンのホームページよりダウンロードしてお使いください。なおA4タテ、片面印刷でお願いいたします。

https://www.sakura-finetek.com/about-us/byourigijyutu_syou/koubo

- 応募用紙は年度により改訂される場合があります。また適切な運営のため、必ず第15回の応募用紙をお使いください。過去の応募用紙での応募は受け付けられません。
- 応募用紙への記載内容についてお尋ねする場合があります。予めご了承ください。

【応募用紙表紙】は候補者をご準備ください。

▽記入内容

- ①**タイトル**（応募内容を総括するようにご記入ください。）
- ②**日付**
- ③**ご施設名およびご所属**
- ④**ご氏名（自署）**

以上を記入し、ご捺印ください。

また、同意者に対して②から④をご記入いただき、ご捺印をいただいでください。

【業績書】1～4 ページは候補者をご記入ください。

▽記入内容

- ・ **候補者本人に関する情報**（住所、氏名、生年月日）
- ・ **候補者の勤務先もしくは連絡先に関する情報**（名称、所属、住所、電話番号、メールアドレスなど）
- ・ **職歴**
「期間」は、職業に従事した期間を職業ごとに「〇〇年〇〇月～〇〇年〇〇月、〇〇年〇〇ヵ月間」とご記入ください。
- ・ **学歴**
「期間」は、学校ごとに「〇〇年〇〇月～〇〇年〇〇月」と記入してください。「項目」には学校の名称をご記入ください。
- ・ **受賞歴**
過去に同様の報奨制度によって表彰されたことがある方は、受賞年月と受賞内容（賞の名称および受賞理由）をご記入ください。なお、過去にサクラ病理技術賞もしくは奨励賞、新人賞、松本賞を受賞された方は、受賞年度より3年を経過していることが応募条件となります。

※ 勲章の叙勲者は応募出来ません。

・ **業績または活動の要旨**

100 字以内でご記入ください。

・ **業績または活動の概要**

業績または活動のポイントをご記入ください。特に注力した、あるいは特化している内容などを簡潔にまとめてください。

・ **業績または活動の履歴**

具体的な業績または活動内容について、時系列にご記入ください。継続中であれば「〇〇年〇〇月〇〇日～現在」のようにご記入ください。

・ **業績または活動の成果**

業績または活動がどのような成果につながったのか、具体的にご記入下さい（例えば作業時間の短縮であれば短縮された時間或いは率について数値で表現するなど）。

また今後予定されている研究、評価、活動などがあれば合わせてご記入ください。

・ **添付資料**

業績または活動状況が客観的に分かるようなもの 3 部まで。論文であれば査読があるもののみに限ります。また国際、国内、総説、著書の順に、年月順に記載してください。

【同意書】 5～6 ページは施設長の資格要件（注意事項に記載）をもった方がご記入下さい。

▽記入内容

・ **同意書への記名**

・ **連絡先に関する情報**（氏名、所属、住所、電話番号、メールアドレスなど）

・ **同意に関する特記事項**（無ければ記入しなくて結構です）

・ **推薦区分**

候補者のどのような業績・活動を推薦するのかをご確認の上で、該当する項目のチェックボックス 1 つにチェックを入れてください。複数の項目をチェックされた場合は推薦書の再提出をお願いすることがあります。

染色全般や細胞診断法などの標本作製技術の開発・改良、コンパニオン診断やゲノム医療、デジタルパソロジーなどに代表される先進的医療、病理診断を補完する標準化や精度管理、安全管理の推進、また AI、コンピュータシステム等の新しい技術導入への画期的な取り組みなど（技術賞に該当）

全国、地方に関わらず地域医療や学生教育、技師の卒後教育など論文数や論文内容による評価が難しい分野での貢献（奨励賞に該当）

上記 2 項目に関する研究や活動をおこなっている若手技師で、特に今後の活躍が期待できる方（新人賞に該当）

これまでにサクラ病理技術賞もしくは奨励賞、新人賞、特別賞のいずれかを受賞している方もしくはグループで、特に画期的で、これからの新たな方向性を示すと考えられる研究や活動（松本賞に該当）

・ **推薦内容**

推薦する業績または活動について、その特徴を 100 字以内で簡潔にご記入ください。例えば「●●の●●における日業務への応用」「●●を対象とした●●に関する指導育成」等のようにお願いいたします。

・ **推薦理由**

推薦する業績および活動について、特に優れている点、評価すべき点など、推薦する理由を具体的にご記入ください。

なお、応募用紙にご記入いただく個人情報については、応募に関する照会・連絡以外に利用することはありません。

ご推薦に際し、ご不明の点などがございましたら下記の問い合わせ先までお問い合わせください。

■ **問い合わせ先（事務局）**

〒103 - 0007 東京都中央区日本橋浜町 2 - 31 - 1 浜町センタービル
サクラファインテックジャパン株式会社 内
サクラ病理技術賞事務局 椎名博之 宛
TEL : 03 - 5643 - 2632
FAX : 03 - 5643 - 3381
E-mail : jimukyoku@sakura-finetek.com